

あたらしい絵本 No. 370 2020. 9. 8



『わたしのやま』 ジェローム・ペラ／絵

・ここがわたしのやま。わたしはここにすみ、ここでねむり、ここでたべる…。〈いのち〉の眼で見れば、人間も狼も立場は同じ。ふたりの主人公によって語られる全く同じ物語を、ふたつの解釈で描く。両サイドから読める絵本。
(幼0～5歳)



『おべんとうひゅーるひゅる』 さく／古内 ヨシ

・今日は楽しいピクニック。きつねくんがおべんとうを取り出すと、トンビが空からひゅーるひゅる。「いただきます～す！」と、エビフライをくわえて飛んで行ってしまい…。
(幼0～5歳)



『まっている。』 村上 康成

・釣りをするボク。魚がかかるのを待っている。クモは巣にエサがかかるのを待っていて、花はハチやチョウがとまってくれるのを待っていて…。「待つ」時間の豊かさを教えてくれる絵本。
(幼0～5歳)



『ねぐせのしくみ』 作／ヨシタケ シンスケ

・寝ているあいだに、何が起きてる？もしかして「あのひとたち」におなかを丸だしにされたり、いろんなねぐせを試されたりしているのかも…。「あのひとたち」のしわざを想像した、世界が愉快にみえてくる絵本。
(幼0～5歳)



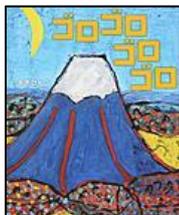
『カメレオンのかきごおりや』 作／谷口 智則

・旅するかき氷やのカメレオン。世界中で集めた、色とりどりのシロップが店のじまん。元気のないサルくんには、レモンやバナナ、はちみつの黄色いシロップの太陽かき氷を差し出す。かき氷を食べると、すてきなことが起こり…。
(幼0～5歳)



『たべるたべるたべること』 小淵 もも／絵

・いのちを育む、祝う、なかよくなる、分かち合う、いのちをいただく、感謝する、愛を伝える、癒やす、偲ぶ。たべることには、たくさん大切な意味があって…。一人の女の子の成長を見詰めながら、命のつながりを感じる絵本。
(幼0～5歳)



『ゴロゴロゴロゴロ』 作／あき びんご

・広い海の上を旅してきた雲は疲れてしまい、山の上でひとやすみ。ぐっすり眠って元気になった雲が、お礼に置いて行ったものは…。雲と山と月のエネルギーにあふれた物語が子どもたちの想像力を刺激する、壮大なナンセンス絵本。
(幼0～5歳)

新しい絵本はほかにもあります。貸出中の時は、予約をしていただくと本が戻ってきた時、連絡します。電話での予約も受け付けていますので、お問い合わせくださいね。



『おおきな おおきな 木みたいに』

ブリッタ・テッケントラップ／作・絵

・友だちに「あっちいけ」とか「きらいだー」とかいったらどうなる？ ふたりのあいだに、見えないギザギザがでちゃう。「いっしょにあそぼう」っていったら…。子どもたちの心の揺れに優しく語りかける、穴あきしかけ絵本。
(幼3～5歳)



『ポコンペンペンばけがっせん』 ザ・キャビンカンパニー

・満月のよる、あぶらげやまのばけぎつねと、まんじゅうやまのばけだぬきのばけがっせんがはじまった。どちらがこわいか、いざ勝負！ 3分割したページをめくってこわい顔を作れる、しかけ絵本。
(幼3～5歳)



『ステラとカモメとプラスチック』 イジー・バートン／絵

・人間が海に捨てたプラスチックごみを飲み込み、具合が悪くなったカモメのミューちゃん。ステラは海辺をきれいにするために、おばあちゃんと一緒におそうじパーティーをすることに…。プラスチックと環境問題を考える絵本。
(幼0～5歳、小初)



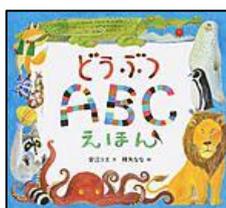
『ぼくんちのお風呂』 作・絵／山田 美津子

・ぼくはお風呂に入らないと決めている。理由はたくさんあるけれど、一番は、目をつぶった時がこわいからだ。それでもお風呂に入ることになってしまったぼくの目の前に現れたのは…。ゆかいで湯加減最高の物語。
(幼0～5歳、小初)



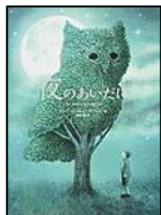
『かぶしきがいしゃくも』 作・絵／松屋 真由子

・こうたくんとりこちゃんは、不思議な棒の落とし物を拾いました。落とし主を探して、おにたちが働いている「かぶしきがいしゃくも」の中をめぐります。そこは、お天気をつくる会社で…。
(幼0～5歳、小初)



『どうぶつABCえほん』 降矢 なな／絵

・alligator (ワニさん)、beaver (ビーバーさん)、cow (ウシさん)、dinosaur (きょうりゅうさん)たちは、それぞれ何をしているのかな？ AからZまで、楽しい文章とイラストで英語に親しむ絵本。
(幼3～5歳、小初)



『夜のあいだに』 テリー・ファン&エリック・ファン／作

・ウィリアムがまどの外をみると、夜のあいだに、街路樹がすまし顔のフクロウになっていました。それから毎日、ひとつずつ、枝をかりこんでつくった動物があらわれ、しだいに町にも人にも変化が…。
(幼3～5歳、小初)



『わっしょい』 作／やじま ますみ

・江戸三大祭りのひとつに数えられる深川八幡祭り、別名「水かけ祭り」を少年の視点から描いた絵本。人びとの喜び、助け合い、伝統、絆、そして江戸の粋を臨場感たっぷりに伝える。巻末にお祭りにまつわる情報を図解で掲載する。
(幼3～5歳、小初)